



21期生 センターまであと 100日前集会!!!



10月6日(木)の午後に、「センター試験100日前集会」が行われました。教頭先生、進路主任の長島先生、3学年主任の野田先生から贈られた温かく心強い激励の言葉に、改めて気が引き締まったことでしょう。また、各科を代表して甲斐裕乃君(国際文科)、玉城みなみさん(理数科)、土井沙與子さん(普通科)がスピーチをしてくださいました。3年生は15日(土)に必修の記述模試があります。先生方や3人のお話を思い出し、モチベーションMAXで臨んでください!

教頭先生



1番大事なことは、しっかり準備をして当日を迎えること。

勉強面でも体調面でも、極度に緊張せず、普段の気持ちで臨むための準備をこれまでにしてきた。早朝講座、60分授業、模擬試験など、3年間続けてきた自信を持とう。また、これまでチームとして頑張ってきたことをセンター後も忘れずに。進路が決まった人も、後期試験まで頑張っている仲間がいることを覚えておこう。あと100日、1日もあきらめことなく粘り強く頑張ろう! 応援しています!!

進路主任



センター試験は通過点! センター100日前は、前期試験まで140日

前。体調管理をしっかりやろう。センター試験丸二日を乗り切る体力が大事。そのためには睡眠時間は6時間はとろう。また、これから受ける3週間毎のマーク模試は偏差値よりも点数重視!! それから、1・2年時の模試をもう一度見直してみよう。当時解けなかった問題が解けると自信になるし、解けないところは伸びしろになる。うまく活用しよう。

学年主任



現役生は受験の前日まで伸びてくる!!

頑張った結果が出てくるのは11月・12月頃。自分の力を信じて、最後の最後まで、絶対にあきらめない気持ちで頑張り通してほしい。皆さんを支える環境が向陽高校は整っている。クラスメイト、学年全体、皆で一つになって、受験を乗り越えていこう!

国際文科



人生を24時間に例えると、午前6時は20歳。今、17・18歳の我々は5時40分。残り20分をどう使うかで、20歳以降の生活が大きく変わる。寝て過ごす人もいれば、顔を洗って歯を磨いて準備する人もいる。この20分、100日を一生懸命頑張って、6時以降の生活をより豊かにする準備をしよう。親への感謝、先生方への感謝を忘れずに、皆で一緒に頑張ろう！！



夏休みから今までやったことがないくらい勉強してきた、きついっらいし、遊びたくなることも多い。モチベーションを保っているのは、行きたい大学があり、学びたいことがあり、大学生活が楽しみだから。まだまだ課題はあるが、進路が違ってても共に教え合うクラスメイト、友達、先生方がいることを忘れずにあと100日、踏ん張っていきたい。来年皆で笑えるよう、21期で頑張ろう！！

理数科



普通科

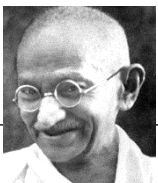
受験勉強を始めてからわかったことは、周りの人にすごく支えてもらっているということ。親には勉強する環境など協力してもらっているし、友達の影響も大きい。悩みを聞いてもらったり、雑談などが心の支えになっている。受験は個人戦だと思っていたが、クラスの雰囲気、学年の雰囲気が自分のモチベーションを保つのに大切だと思うようになった。完璧な人はいないので、21期皆で補い合い、高め合っていこう！色々な人に応援して貰える受験生になれたらいい。



A man is but the product of his thoughts. What he thinks, he becomes.

(人間はその人の思考の産物にすぎない。人は思っている通りになる。)

Mahatma Gandhi (ガンジー)



苦しみを背負いながら、毎日小さなことを積み重ねて、記録を達成した。

苦しいけれど、同時にドキドキ、ワクワクしながら挑戦することが、勝負の醍醐味だ。

イチロー

